

信州大学医学部附属病院 精神科に通院中または
過去に精神科病棟に入院された患者さんまたはご家族の方へ
精神科病棟における臨床研究にご協力をお願いいたします。

2024年 11月 12日

「行動制限最小化に向けた取り組み～行動制限評価表導入後の行動制限の実態調査～」に関する臨床研究を実施しております。

信州大学医学部生命科学・医学系研究倫理委員会の承認を受け、医学部長の許可を得て実施しています。この研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

倫理審査承認番号	6336
研究課題名	行動制限最小化に向けた取り組み ～行動制限評価表導入後の行動制限の実態調査～
所属(診療科等)	信州大学医学部附属病院 看護部
研究責任者(職名)	精神科病棟 井上真理(看護師)
研究実施期間	医学部長による許可日～2026年3月
研究の意義、目的	精神科病棟における行動制限評価表の導入が、行動制限最小化につながっているのかを明らかにすることを目的とした研究で、今後の隔離・身体的拘束の最小化に貢献できると考えられます
研究の対象となる方	2021年5月1日から2024年8月31日の期間に精神科病棟に入院された方のうち、行動制限を行った成人の方
利用する診療記録	行動制限に関する一覧性台帳・電子カルテよりID、氏名、年齢、性別、診断名、行動制限の内容、行動制限の期間、行動制限の要件、入院形態、精神状態の指標、最小化への取り組み(一時解除内容)
研究方法	過去の診療記録より上記の内容を収集し、行動制限評価表の導入によって行動制限最小化に影響があったのかを記録から検討します
共同研究機関名	本研究は、信州大学のみで実施されます
問い合わせ先	氏名: 井上真理(精神科病棟・看護師) 電話: 0263-37-2775

【既存の診療記録】を研究、調査、集計しますので、【新たな診察や検査、検体の採取】の必要はありません。

当院外へ患者様を直接特定できる個人情報ができることはありません。

必要な情報のみを集計します。研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌などで発表しますが、患者様を特定できる個人情報は利用しません。

この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。2024年12月1日までであれば、いつでもお断りいただけます。期限を過ぎてのお申し出は、情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。